

我々戦略チームは、平成18年8月の発足以来、昨年6月の「中国地方の産業の国際競争力強化に向けた緊急提言」のとりまとめ、広島・山口でのシンポジウム開催、国会議員ならびに国土交通省、財務省等関係機関への説明等、精力的な活動を進めてまいりました。

その成果として、このたびこれらの活動が「日本港湾協会企画賞」を受賞いたしましたことを、ここでご報告させていただきます。

今回の受賞は、管内9箇所での利用者懇談会を通じて把握した延べ100社近くの民間企業のニーズを踏まえ、緊急提言をとりまとめるなど官民一体となった活動と、その提言において中国地方の基幹産業である基礎素材型産業が取り扱うバルク貨物に着目し、スーパーバルクターミナル構想やバルクターミナルの専用貸し制度の創設など、全国に先駆け新たな制度・整備の実現に取り組んでいることが評価されたものがございます。

部会長として当戦略チームの活動に対しご尽力いただきました戸田先生をはじめ、戦略チームの皆様がこの場をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。

我々の官民一体となった緊急提言の実現に向けたアクションプランの着実な実施が、中国地方の国際物流機能の強化、ひいては産業

の国際競争力の強化による中国地方一体となった持続的な成長へと繋がることと確信しております。

最後になりますが、本日は、今年2月に策定いたしましたアクションプランの進捗状況をご報告するとともに、平成20年度に取り組む課題について、ご説明させていただきますが、当本会議の場での皆さま方の積極的なご議論が今後の戦略チームの活動の充実につながることを存じます。何卒忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。